MAB-141D　ZZB2　2014年5月1日発行
＊MAB141D＊

玄関ドア クリエラガラスドア〔半外付枠〕 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠注 意…取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

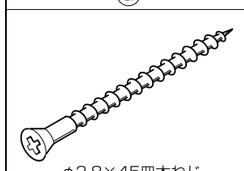
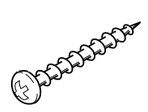
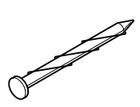
⚠注　意

●錠セット取付け、施錠してからドア本体を吊込んで枠を躯体に固定してください。施錠をする前に吊込むと、ドアが勝手に開き危険です。
●建付け調整のとき、丁番取付けねじを全部外さないでください。ドア本体が脱落し、ケガをするおそれがあります。
●丁番取付けねじ、および丁番裏板取付けねじは増締めをして締付けてください。
締付けがゆるいとドア本体脱落の原因となります。(締付けトルク2.5±0.5N・m{25±5kgf・cm})

■取付け上のお願い

●枠の取付けは、必ず指定の取付けねじを指定の本数使用して取付けてください。
●化粧額縁部分は、下枠下端より95mm出ますので、現場の納まりに合わせて切断してください。
※本製品は土間納まり専用の商品です。その他に使用する場合は、防水処理を行ってください。

■取付けねじ一覧表

ⓐ	ⓑ	仮止め用
		
φ3.8×45皿木ねじ	φ4×25ナベタッピンねじ	スクリュー釘φ2.1×25

■開口部の作り方

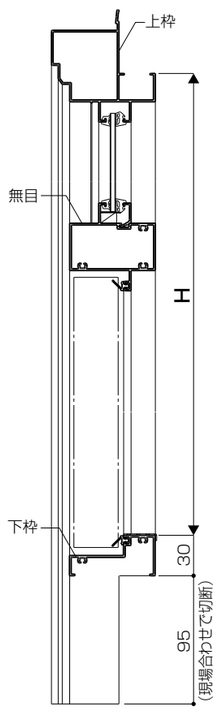
●開口寸法(W･H)は、下表(製品基本寸法)もとに確認してください。
●下げ振りで前後、左右の狂いや柱同士のねじれなどを正しく調整し、水準器でまぐさの水平を出してください。
●扉を枠に吊込み、一体にして開口部に仮止めします。➡印付近に仮止め用の釘穴(長穴)があります。

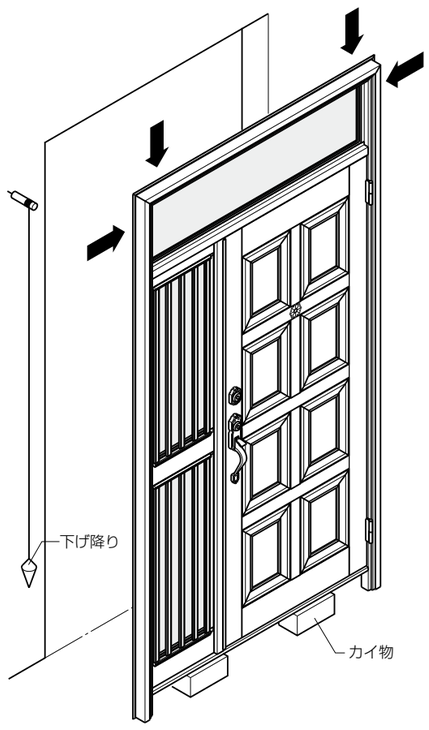
⚠注　意

●錠セットを取付け、施錠してからドア本体を吊込んで枠を躯体に固定してください。施錠をする前に吊込むと、ドアが勝手に開き危険です。

■製品基本寸法　(単位：mm)

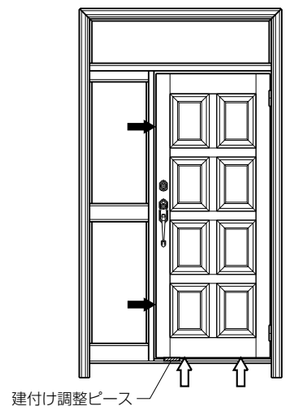
H	ランマなし	DH1900	1917
		DH2000	2017
	ランマ付き	DH1900	2260
		DH2000	2360
W	3尺		816
	4.5尺		1240
	6尺		1692

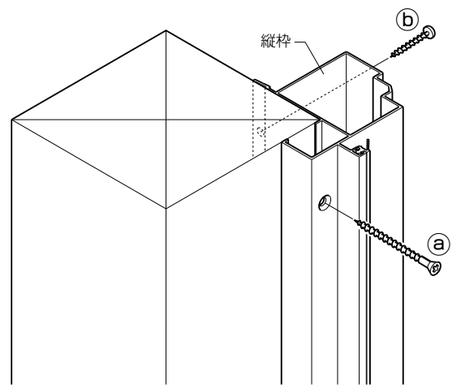




■躯体への取付けと透き間(チリ)の調整

●上下(⇧)及び、左右(➡)の透き間を均等にし、戸当たり気密材が扉と密着するように枠のねじれ・コロビを調整します。
●取付け位置を調整後、建付け調整ピースを外します。次に、ドアの開閉がスムーズにできるか確認した後、本固定します。
※建付け調整ピースは取付け調整後、必ず外してください。

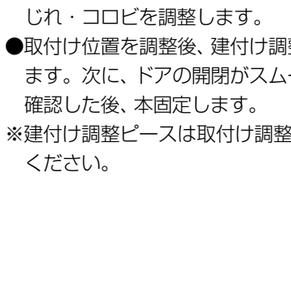




■躯体への取付け(カイ物のお願い)

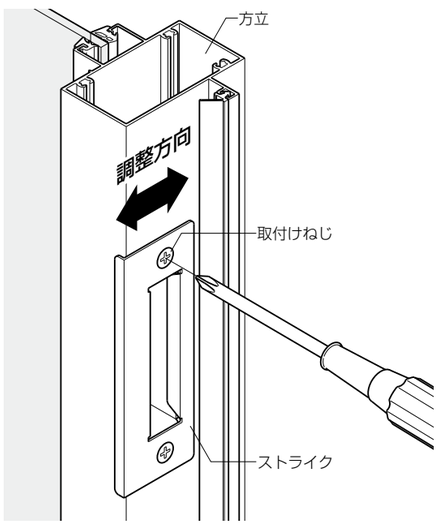
●枠と躯体との透き間には、カイ物を当てて、固定してください。
※カイ物を当てず、固定すると枠の留め部(室内側)にズレや透き間ができるおそれがあります。

■コンクリート納まりの場合
●アンカーは別売り(商品コードDCFZ761)を使用します。
取付け説明書はアンカーセットの中に同梱してあります。



■ストライクの調整

●ドアロックのラッチがかからない場合は、ストライクの取付けねじをゆるめ、ストライクの位置を調整してください。



■建付け調整

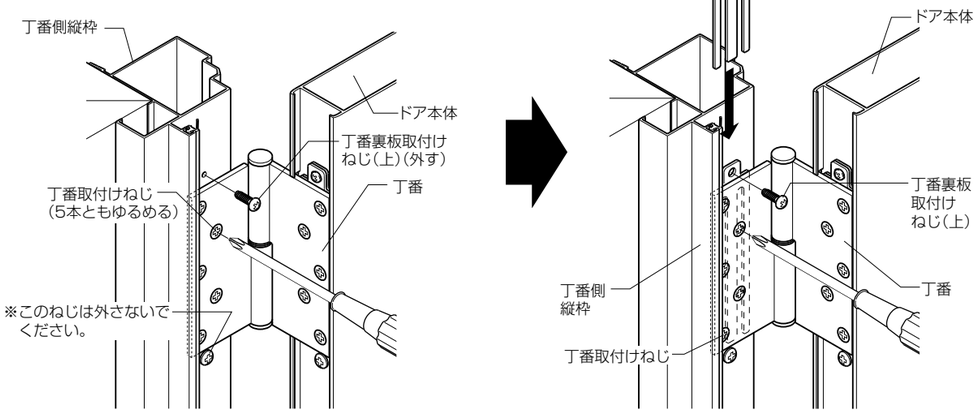
※ここで説明する建付け調整は、枠を取付けた後で、調整が必要になった場合の補助的なものです。

❶左右方向の調整

❶枠側の丁番取付けねじ(5本)を**ゆるめ**ます。

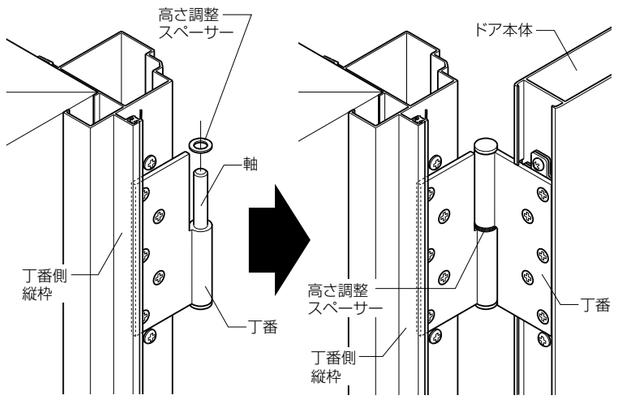
お願い
※枠側の取付けねじを全部外さないでください。

❷枠側の丁番裏板取付けねじ(上)を外します。
❸丁番スペーサーを枠と丁番の間に差し込みます。
❹❷で外した丁番裏板取付けねじ(上)と丁番取付けねじを締付けます。



❷上方向の調整

❶ドア本体を枠から外し、丁番の軸に高さ調整スペーサーを入れます。(1枚につき1.5mmドア本体が上がります。)
❷ドア本体を枠に吊込みます。

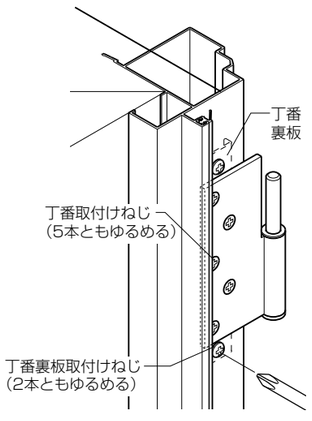


❸前(室外側)方向の調整

❶ドア本体を枠から外し、枠側の丁番取付けねじ(5本)と丁番裏板取付けねじ(2本)を**ゆるめ**ます。

お願い
※枠側の取付けねじを全部外さないでください。丁番裏板が脱落し、丁番が取付けられなくなります。

❷丁番を丁番裏板ごと前(室外側)に出します。(1mmまでドア本体が出せます。)
❸❶でゆるめた丁番取付けねじと丁番裏板取付けねじを締付けます。

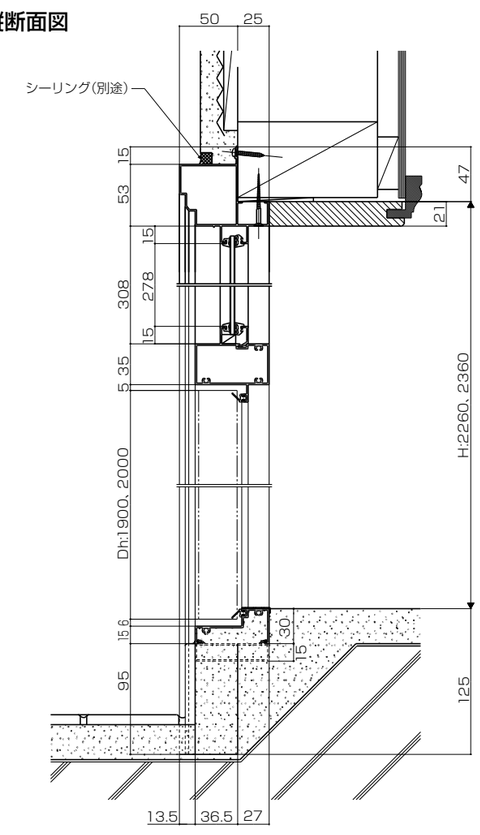
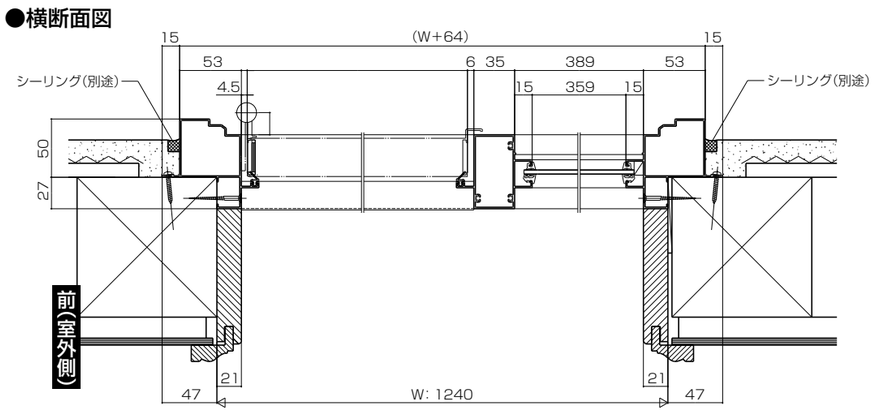


⚠注　意

●丁番取付けねじ、および丁番裏板取付けねじは増締めをして締付けてください。
(締付けトルク2.5±0.5N・m{25±5kgf・cm})

■参考納まり図

●縦断面図



●横断面図